



ウトナイ中だより

校訓
文武両道

学校教育目標
創造律戦
自挑

令和5年度 第7号 令和5年10月31日(火) 発行

「コーチの指導を親子で共有」 ～ 分かりやすく翻訳 ～

苫小牧市立ウトナイ中学校長 石田 憲一

朝夕の寒暖差を感じる秋の季節になりました。学校花壇を利用したイモやサツマイモの収穫も暖かい日差しが後押しして、立派に育っています。生徒たちも3年生は中体連を引退し、進路へ向かう姿となり、それに合わせて、1・2年生は学習（進路）や自治活動（生徒会）に部活動と新たなステージに挑戦しています。

さて、私事ではありますが、教えているサッカーチームのお子さんで一晩で切り替えて成長したお子さんがいました。偶然かもしれませんが、成長するだろう条件があったように思います。

スポーツジャーナリストの生島淳さんが「幼児期のスポーツ」というお題で「親のサポートの関わり方」について紹介している文献を目にしたことがあります。

興味を引いたのは、「3つの親のルール」です。

- 1 子どもに見返りを期待しない
- 2 声かけはポジティブに、できたことをほめる
- 3 コーチの指導を親子で共有

この中で、私は3つめのコーチの指導を親子で共有というのが先日の一晩で切り替えて成長したお子さんに当てはまるなと思いました。

その日、試合が終わって、私からその子にいくつか課題を指摘し、試合中にチャレンジするよう鼓舞しました。春先から一向にパフォーマンスをしないこと。ポジションの役割として、期待されること等などいくつか、懇々と話をしました。涙をこぼして聞いてくれているのですが、春先から試合毎に積み上がることが少ないお子さんでした。そして、一晩あけての大会2日目の翌日、このお子さんは見違えるように、私から言われたことに対して、努力するパフォーマンスが見られました。

彼の活躍もあり、大会は決勝まで進み、準優勝という結果で終わることができました。子どもたちは互いをたたえ合う良い表情でした。

その日、決勝戦前に、このお子さんのおじーちゃんに声をかけられました。

聞くと、昨夜、私がお子さん（お孫さん）にした説教を解説してくださったとのことでした。私はそういくことか！と気づかされたのです。

生島氏も、コーチの指導を親子で共有することが大切であると述べているように、「コーチがこういう風に教えていたね」、と後で「翻訳」してあげること。子どもによっては、コーチの言っていることの意味を理解するのが難しい場合もあるので、コーチの言葉を声かけを通して伝えることが有効であるとまとめていました。

「こうするんだよ！」と、親がコーチになるのではなく、「コーチがこう言っていたね」、と声をかけること。できない子どもにイライラした親が指導する形ではなく、あくまで技術はコーチの指導で、親はサポートという姿勢をとることが大切です。と紹介していました。

スポーツの場面での「3つの親のルール」ではありますが、学校や習い事に置き換えることもできます。子どもが成長する過程で、みなさんいかがでしょうか。時に過剰に介入してしまっただけは、子どもの自律的な成長を妨げてしまうこともあります。

子ども自身が気づくことが、子どもの成長の近道のように思いますが、そのタイミングを逃してしまったときに、サポートする大人は翻訳し共有することも大切では・・・と、私はあらためて、このおじーちゃんに教えてもらいました。

本校では、学校公開日に合わせて、久しぶりの学級懇談会を開催しました。

我々教師も分かりやすい指導に努めて参ります。合わせて、保護者の皆様におかれましては色々な場面でサポートのほう、お願いいたします。

事件事故に巻き込まれないために

9月29日（金）に、苫小牧警察署生活安全課の方をお招きし、非行防止教室を開催しました。インターネットによる犯罪や事件に巻き込まれないために、どんなことに気をつけることが大切かなど多くのことを教えていただきました。子どもが事件事故に巻き込まれないためにも、ご家庭でもスマートフォンの正しい使用などについて、ご指導お願いいたします。



働くことの大変さを学びました!

10月18日（水）から2日間に分けて、2学年の職場体験を4年ぶりに実施することができました。さまざまなジャンルで27の事業所にご協力をいただき、働くことの意義や大変さを学ばせていただきました。子どもたちは、事前に履歴書を作成し、学校で模擬面談を行いながら事前学習も行ってきました。将来のためにも、大変有意義な体験になったと思います。ご協力いただいた事業所の方々に感謝いたします。



各種大会の結果

- ◇第64回札幌市民スポーツ大会ボクシング競技
さん U-15 45 kg級 優勝
- ◇第55回苫小牧市民スポーツ祭卓球大会
女子団体 準優勝
- 中学2年女子シングルス さん 準優勝
- 中学2年女子シングルス さん 3位
- ◇東胆振中体連秋季卓球大会
男子団体B級 優勝 女子団体 優勝

美しい歌声を披露しました

10月21日（土）に沼ノ端交流センターにて開催された「第4回トピリカフェスティバル」に、合唱部と有志によるウトナイ中学校合唱団が参加し、歌声を披露しました。本番に向けて計画的に練習してきたおかげで、当日は大変素晴らしい歌声を発表することができました。参加した皆さんお疲れ様でした。



お知らせ

11月に入り、日の入りも早くなってきました。平日における部活動の活動時間が、原則18時までとなります。それに伴って、学校における留守番電話の開始時間も18:30からとなりますのでご留意願います。

11月行事予定

- 1日（水）開校記念日
- 3日（金）文化の日
札幌地区中学卓球選手権～4日
U15フットサル大会～4日
学校剣道大会
- 4日（土）北海道中学生インドアソフトテニス選手権大会苫小牧予選
- 8日（水）3学年学力テスト（総合C）
- 9日（木）集金日（現金）
- 10日（金）進路説明会（生徒5h保護者6h）
- 11日（土）駒澤高校特進コース体験会
苫高商第2回体験入学
日胆地区バスケットボール新人大会
～12日
- 12日（日）札幌大学高校校説明会
- 13日（月）3年2学期期末テスト①
- 14日（火）3年2学期期末テスト②
- 15日（水）スクールカウンセラー勤務日
- 17日（金）3学年「自己推薦書」書き方講習会
- 18日（土）札幌日大高校個別相談会
北海道中学校選抜卓球大会予選
北海道中学校ソフトテニス団体対抗苫小牧予選
- 20日（月）1・2年2学期期末テスト①
- 21日（火）1・2年2学期期末テスト②
- 24日（金）3学年「自己推薦書」書き方講習会
- 25日（土）北海道中学生インドアソフトテニス選手権大会胆振予選
- 27日（月）一斉委員会 諸費口座振替日
- 29日（水）いじめ悩みアンケート

※都合により日程が変更する場合があります

発行者 苫小牧市立ウトナイ中学校 校長：石田 憲一 編集責任者：岡元 優（教頭）

苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号 電話0144-57-6451 FAX0144-57-6452